

# 貸借対照表

平成 27 年 12 月 31 日 現在

株式会社リオ・アセットマネジメント

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【</b> 227,655 <b>】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【</b> 71,019 <b>】</b>
現金及び預金	8,426	買掛金	865
売掛金	27,837	未払金	1,630
短期貸付金	177,831	前受金	67,642
前渡金	4,346	未払法人税等	545
前払費用	763	その他	336
たな卸資産	142	<b>【固定負債】</b>	<b>【</b> 39,112 <b>】</b>
立替金	6,213	長期借入金	39,074
繰延税金資産	71	その他	38
その他	2,021		
<b>【固定資産】</b>	<b>【</b> 76,806 <b>】</b>	負債合計	110,131
(有形固定資産)	( 69,576)	純資産の部	
建物	43,824	科 目	金 額
構築物	336	<b>【株主資本】</b>	<b>【</b> 194,330 <b>】</b>
工具、器具及び備品	310	<b>【資本金】</b>	<b>【</b> 50,000 <b>】</b>
土地	25,105	<b>【利益剰余金】</b>	<b>【</b> 144,330 <b>】</b>
(投資その他の資産)	( 7,229)	(その他利益剰余金)	( 144,330)
投資有価証券	2,000	繰越利益剰余金	144,330
長期貸付金	4,629		
その他	600	純資産合計	194,330
資産合計	304,462	負債・純資産合計	304,462

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

自平成27年 1月 1日 至平成27年 12月 31日

株式会社リオ・アセットマネジメント

(単位：千円)

科 目	金 額	
<b>【売上高】</b>		
長期資産管理収入	171,325	
短期資産管理収入	16,361	
不動産仲介収入(売買)	114,211	301,898
<b>【売上原価】</b>		
不動産賃貸原価	10,266	
長期資産管理原価	10,598	
短期資産管理原価	153	
不動産仲介原価(売買)	27,020	48,040
売上総利益		253,858
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		207,956
営業利益		45,901
<b>【営業外収益】</b>		
受取利息	2,534	
その他	36	2,570
<b>【営業外費用】</b>		
支払利息	133	
その他	7	141
経常利益		48,330
税引前当期純利益		48,330
法人税・住民税及び事業税		13,794
法人税等調整額		1,466
当期純利益		33,069

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 株主資本等変動計算書

自平成27年1月1日至平成27年12月31日

株式会社リオ・アセットマネジメント

(単位：千円)

科 目	変 動 事 由	金 額
【株主資本】		
【資本金】	当期首残高及び当期末残高	50,000
【利益剰余金】		
(その他利益剰余金)		
繰越利益剰余金	当期首残高	111,261
	当期変動額 当期純利益	33,069
	当期末残高	144,330
利益剰余金合計	当期首残高	111,261
	当期変動額	33,069
	当期末残高	144,330
株主資本合計	当期首残高	161,261
	当期変動額	33,069
	当期末残高	194,330
純資産合計	当期首残高	161,261
	当期変動額	33,069
	当期末残高	194,330

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

# 個別注記表

自平成27年 1月 1日 至平成27年 12月 31日

株式会社リオ・アセットマネジメント

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計方針)

## 1 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券  
時価のないもの  
移動平均法による原価法

## 2 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）  
定率法によっております。ただし、建物（建物附属設備は除く）については、定額法を採用しております。  
なお、主な耐用年数は次のとおりであります。  
建物 3年～15年  
構築物 10年  
工具、器具及び備品 10年

## 3 引当金の計上基準

貸倒引当金  
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上し、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

## 4 その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理  
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	33千円
短期金銭債務	907 〃
長期金銭債務	39,074 〃

(損益計算書に関する注記)

関係会社との取引高

営業取引による取引高	
売上高	7,680千円
仕入高	21,315 "
販売費及び一般管理費	99,190 "
営業取引以外の取引による取引高	
支払利息	122千円

(株主資本等変動計算書に関する注記)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	増加	減少	当事業年度末
普通株式(株)	1,000	—	—	1,000

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
未払事業所税	59千円
その他	11 "
繰延税金資産小計	71千円
評価性引当額	— "
繰延税金資産合計	71千円
繰延税金負債	
その他	—千円
繰延税金負債合計	— "
繰延税金資産純額	71千円

(1株当たり情報に関する注記)

1	1株当たり純資産額	194,330円52銭
2	1株当たり当期純利益	33,069円35銭